



THE SERVICE CLUB OF YMCA
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

札幌クラブ

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(561)5217

EMC(Extension, Membership, Conservation)

一 主題 一

国際会長 「輝かそう、あなたの光を」
アジア会長 「変革のための光となろう」
東日本区理事 「未来のために今、学びと気づきを！
未来のために、自信と喜びを感じる機会を！」
北海道部部长 「楽しく仲良く活動しよう」
札幌クラブ会長 「充実した人生を送るためのワイズ活動」

Ulrik Lauridsen (デンマーク)
利根川恵子 (川越)
山田 公平 (宇都宮)
古賀 勝己 (北見)
小野 健 (札幌)

札幌クラブ役員
会長 小野 健
副会長 小谷 和雄
書記 山崎 修
会計 秋葉 聡志
直前会長 伏木 康

今月の言葉

40, 50 は涙垂れ小僧 60, 70 働き盛り 90 になってお迎え来たら
100まで待てと追い返せ 渋沢 栄一 (92歳 中田靖泰選)

巻頭言 「2023年度会長就任のご挨拶と抱負」 札幌クラブ会長 小野 健



皆さんこんにちは。2023年7月から札幌ワイズメンズクラブの新任会長を仰せつかりました小野です。私自身が国際協力の業界に身を置いて年の半分以上を海外で過ごしており、しかも今がキャリアの中で最も責任のあるポジションを任せ忙しい時期迎えていること、これまでなかなか例会や活動に参加することができず、ワイズメンズクラブの仕組みや役割についても十分に把握していなかったことなどから、会長をお引き受けするには荷が重いのではないかと非常に不安いっぱいでした。

しかし、メンバーの皆さんからも多大なサポートをいただき、会長就任前の東日本区の研修会に参加して少しずつ手探りですが、ワイズメンズクラブについての理解を深めているところです。

会長就任にあたって大上段に振りかざすような抱負はありませんが、「クラブメンバーの皆さんが、こどもさんや若い人たちからエネルギーをもらいながら、楽しく元気にワイズの

活動に参加していくことで、充実した毎日をおくりながら、北海道YMCAや地域を盛り上げていきたい」ということを、肩ひじはらずに目指していきたいと思えます。

クラブが持続的に活動を行っていくためには、それぞれの責任や役割を果たすことは重要ですが、まずはメンバーの皆さんが無理のない範囲で参加することができて、楽しい、やってよかったと思えるクラブにしていくことだと思えます。

今年度から札幌北クラブの皆さんに加わっていただきました。新しいメンバーとして本宮さんが参加していただきました。近いところでは10月のチャリティーイベント、12月の時計台コンサート(今年は安田さんのピアノと琴ユニット「アルメリア」とのコラボでとても楽しみです!)があります。北大YMCA 汝羊寮に再び学生さんが入ってきて、若い人たちとの交流やサポートも色々できるのではないかと大いに期待です。

まだまだ分からないことだらけの新米会長で色々ご迷惑をおかけするかと思います(すでに迷惑ばかりのような気がしますが...)皆さんからのサポートをいただきながら、札幌ワイズメンズクラブの活動を少しでも充実できるように、YMCAを盛り上げていきたいと思えます。

今年1年よろしくお願ひいたします。

2023年8月例会
出席報告

在籍会員 13名
ゲスト 8名

出席者 13名
ビジター 4名

メネット 1名
出席者合計 26名

メーキアアップ 0名
出席率 100%

札幌ワイズメンズクラブ 2023年9月例会

日時：2023年9月26日（火）18:30～20:30

会場：北海道 YMCA 101 教室+リモート

会費：1,000円

司会 山崎 修

- ① 開会点鐘 会長 小野 健
- ② ワイズソング、ワイズの信条 全 員
- ③ 今月の言葉・なぜこの言葉を 中田 靖泰
- ④ 開会あいさつ 会長 小野 健
- ⑤ 誕生日 9月 3日 本宮 大輔
9月 8日 秋葉 聡志
9月18日 熊 加代
- ⑥ 本宮大輔君入会式
- ⑦ 卓話

★「広島 YMCA ユースピースセミナー参加報告」

北海道 YMCA 専門学校 笹尾 美波さん

★「専門学校カナダ研修報告」

北海道 YMCA 専門学校 常世田尚志さん

- ⑧ 諸報告
- ⑨ YMCA報告 担主事 北川 佳治
- ⑩ 今月の歌

「神田川」
(かぐや姫)



(宮崎善昭選)

閉会点鐘 会長 小野 健

札幌ワイズメンズクラブ9月例会

日時：2023年8月24日（木）18:30～20:30

場所：札幌 YMCA101 教室

参加者：秋葉、小谷、小野、北川、熊、柴田、中田、伏木、宮崎、本宮、森本（ご夫妻）、山崎、安田、義村、二本松（北海道部、オンライン）

札幌クラブ8月例会は、ほぼフルメンバーでの例会となりました（皆さん、ご出席ありがとうございました！）。前回7月例会は札幌在住のウクライナ出身のベロニカ・クラコワさんをお招きしての「オープン例会」となったため、8月は実質的に新年度の最初の例会となりました。

札幌・札幌北クラブ合同記念式典では、伏木・小谷両前会長よりご挨拶を頂いたのちに、北海道部の二本松さんからお祝いのお言葉を頂きました。

次いで7月より札幌クラブのメンバーに加わっていただいた本宮さんの入会式が行われました。

その後は、会員卓話として、クラブメンバーの皆さんから、ワイズへのかかわりや近況報告などをお話しいただきました。



写真上：

左から、 義村、宮崎、伏木、本宮、
右端、立っているのが小野健会長

何故このことばを！ 中田 靖泰

まだ渾垂れ小僧の頃、この言葉を見て「なんて見苦しい」と思いましたが、いつの間にか、お迎えを待つ歳になってしまいました。これから先やりたいと思うことはそんなにありませんが、見届けたいというものはいくつかあります。 ▼ウクライナはどうなる？ ▼ワイズは盛り返せるか？ ▼チャットGPTでブリテンは作れるか？ 等々。

ところで「追い返せ」と言っていた栄一君は91歳でお迎えにすぐ応じてしまいました。世の中、思った通り、言った通りにはいかないものですね。

何故この歌を！ 宮崎 善昭

学生の時は、東京の町田市で友人と下宿生活をしていました。風呂やシャワーがあるわけでもなく、もっぱら銭湯通いでした。東京で銭湯代32円の時にすぐ裏の神奈川は28円でしたので少し遠くてもタオルを首に巻いて歩いて行ったものです。丁度その頃流行った歌で、古きよき時代を思い出します。

北海道部第一回評議会・部会・北見クラブ50周年記念例会

2023年8月20日（土）、ホテル黒部（北見）にて北海道部部会・評議会が、参加者28名で行われました。
 <評議会>1号～11号議案が承認されました。特筆の議案は

- ・第7号議案 23-24年度第2回評議会・次期役員研修会

2024年4月20日（土）会場は帯広で、札幌クラブのホストで執り行うこと承認

- ・第8号議案 次期部長：柴田伸俊の執行期間を2024年～2026年の2年間とすることを承認
- ・第11号議案 次次期部長（2026-27年度～）を十勝クラブに受けてもらうこと承認

<部会>講師：松田圭司さんをお迎えし「カーリングって楽しい!？」のお話を聞く。緻密な計算の中での私たちが見えていなかったカーリングの魅力をお話しいただく。

<北見クラブ50周年記念>

参加者に『北見クラブ50周年』記念誌が配られ、二本松会員による詳細な説明の中、クラブ設立のモノクロ写真から始まり、北見クラブの50年の歴史を振り返った。

<懇親会>久しぶりの北海道全クラブの顔合わせと和気あいの懇談の中、各クラブ自己紹介が行われ、最後に十勝クラブと東日本区の皆様による、来年2023年6月の東日本区大会 in 十勝のアピールが行われた。『北海道部全クラブ全員参加しましょう!』の掛け声で懇親会は無事終了しました。（文責 柴田伸俊）



十勝のいも掘り記 柴田 伸俊

2023年9月10日（日）秋葉会員、秋葉メネット、柴田会員、柴田メネットの4名が中村農園を訪問しました。小野会長も参加予定でしたが当日体調がすぐれず残念ながら不参加でした。前日9日（土）の十勝は雨で10日当日が危ぶまれる天気でしたが、現地は雲が出たり晴天になったりで、とても蒸し暑い気候となりました。今年は十勝ランチの幼稚舎親子にも声掛けし、8組の家族と一緒ににぎやかないも掘りとなりました。150mほどの登り傾斜を5むねほど中村さんがトラクターで掘りあげ、参加者が選別収穫する方法で500kg以上のジャガイモが見事にコンテナに収穫できました。収穫後、各家庭にジャガイモ（きたあかり）が配られ、札幌チームは20kg x 10箱 = 200kgをいただき、10月販売分として持ち帰りました。実質1時間弱の労働でしたが、参加されたお父さんやお母さんたちが頑張ってもらったお陰で、畑は綺麗に整備されていました。札幌からの参加チームは、やや体力の限界に近い状況でしたが、収穫量に満足しながら無事19:00ごろ札幌YMCAに到着いたしました。ご苦労様でした。



札幌クラブ会員 過去、現在、未来、そして願い、夢、を語る そのI

「わたしとワイズ」 秋葉 聡志

私とワイズの関わりは十勝ワイズが最初でした。YMCAに入職して3年目の1982年に帯広ランチに異動し、初めて十勝ワイズの担当となりました。YMCAやワイズのことでも十分わからず、当時十勝ワイズが構想した「十勝田園 YMCA 構想」に翻弄された4年間でした。

その後、札幌麻生センターへ異動し、YMCA 研究所での研修が始まる秋までの半年間、札幌北ワイズを担当しました。当時、麻生センターで利用していた赤井川村の廃校を利用したキャンプ場のワークに皆で出かけ、作業の後、BBQをしたことが楽しい思い出として残っています。研究所から戻ってからは、札幌本館に異動し、しばらくワイズの担当からは離れることとなりました。

1998年から二度目の帯広ランチ赴任で再び十勝ワイズの担当となりました。翌年には十勝クラブはアジア大会のホストを控え、アジアユースコンボケーションの受け入れにも尽力しました。YMCAの事業では、会館を公園東町へ移転し幼保園を開設、創立40周年の記念式典を実施できました。

帯広での4年の勤務を終え、札幌に異動してからは、札幌ワイズの担当となり、2015年の総主事就任と同時に担当主事からメンバーに変わり現在に至っています。この度、札幌北と合同し、札幌クラブとしてはメンバーが増えましたが、今後は、さらに会員増強を図りたいと思っています。これまで声をかけて入会に繋がった方もそうですが、ワイズにフィットする人には何かしらその雰囲気・においを感じます。その直感を大切にお誘いしていきたいと思えます。

「担当主事として役目」 北川 佳治

私は札幌ワイズの担当主事として、その長い歴史の中で、5年目の関りとなります。

私が担当主事に仰せつかった当初、ある温度差を感じました。それは、ワイズがYMCAに寄り添うほどに、YMCAはワイズを頼っていないのではないか、ワイズを見ていないのではないか、ということです。

これは、とても勿体ないことであると共に、残念なことです。YMCAが持つ使命を共に担ってくれる味方に「お願いします!」と言っていないのです。

どうしてか、考えました。その一つの答えは、互いにエネルギーが持てるような、ワクワクできるような協同事案があまり無かったからではないかということです。

そこで私は、ウエルネス畑ですので、#スポーツ#子ども#大人#親子#地域の人材活用をテーマとして、時にワイズの力を借り、時にワイズと一緒に、様々なイベントを開催しました。

すると、YMCAがワイズを見るようになり、そこに関わる参加者等もたくさんワイズを見るようになりました。

現在、YMCAは「みつかる。つながる。よくなっていく」をスローガンに、ポジティブネットのある豊かな社会の創造を使命としています。

もちろん、この使命はYMCA単体では実現不可能です。様々なステークホルダーとつながり、共に手を取り合い、大きなエネルギーを持って歩んでいくことが必要です。その中の大きな味方がワイズです。私の役目は、YMCAとワイズをつなぐこと。

それも相互作用として成り立つ絆でつなぐことです。



北川 中田コメット 伏木 山崎 森本 秋葉 森本メネ 宮崎 柴田
小谷 熊 中田 小野 二本松 本宮 義村 安田

増毛の甘えび 柴田 伸俊

先日、増毛に「甘えび」を購入に行きました。私たちが行くのは遠藤水産「港町市場」ですが、土曜は漁がなく購入できず、夏場は日曜9:00~16:00に臨時営業しているみたいです。今回は11:00に現場に到着しましたが箱売りは最後の2個で危なく空振りになるところでした。おそらく店頭売りも12:30には完売となっていたでしょう。

皮むきはなかなか大変そうですが（私はやりません。食べる専門です。）わさび醤油での刺身はとて甘くて大好物です。頭はお吸い物やみそ汁にすると絶品！かき揚げや素焼きもなかなかおいしいです。皆様も機会があればぜひお試しください。

私にとってワイズとは： 小野 健

私がワイズと関わり始めたのは、子供がプレスクール・幼稚舎にお世話になったことがきっかけです。当時幼稚舎の延長先生だった秋葉さんに「狙い撃ち」されてワイズメンズクラブにお誘いいただき、入会し、今に至っています。

私自身が年の半分以上を海外で仕事しているため、最初のころは例会への出席もままならず、ときどきワイズのイベントに参加するという半ば幽霊会員のような状況でした。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例会・事務会もオンラインで行うことが多くなり、出張先からも参加できるようになり、少しずつですがワイズの皆さんと触れ合い、活動にも関わられるようになってきました。

日本にあまりいない生活を長年やってきて、知り合う人たちのほとんどが国際協力の業界の人ばかりであった私にとって、ワイズの活動を通じて北海道や札幌、そして地域コミュニティの人たちと触れ合えるのは、とても新鮮で貴重な時間です。微力ながらワイズ活動を通じて、メンバーの皆さんそして私自身が充実した日々を過ごせればと思っています。

どうしてワイズへ？ 山崎 修

数年前、東京の城井さんの所属するワイズメンズクラブの企画で妙高高原に2泊3日のスキー合宿にスキー講師で参加させて頂いたのが、ワイズメンズクラブとの出会いでした。

参加メンバーの方が30年ぶりにスキーをやるんだという話を当初皆さんから聞き、かなり不安でしたが、皆さん意外に上手で何とかかなった思い出があります。1日目2日目と、スキー参加者の人数が激減しましたが、楽しく参加させて頂きました。

その後、札幌のワイズメンズクラブの卓話でその、城井さんからの推薦でお話をさせて頂き、その後すぐに入会させて頂きました。

ユースのウィンタースポーツ離れを考える 伏木 廉

札幌市は2030年の冬季オリパラを誘致する前提で北海道新幹線の開通、駅前通りの再開発を進めてきましたが、来月開催のIOCで札幌が選ばれる可能性は低下、工期も延びそうです。

市民も盛り上がりません。今年1月、大倉山でのワールドカップ、北京の金メダリスト小林陵侑が凱旋しているのに観客は少なく、ニセコにスキーに行っても海外の若者はたくさん来ているのに道内の若者は少ないようです。

その背景に市民がウィンタースポーツから遠ざかっていることが指摘されています。特に中高生が顕著で、受験、期末試験を控え勉強が忙しい、費用が高い等が理由とされています。

私は小学校の時にYMCAのスキースクールに通い、大人になってからアメリカのユタ州やフランスのモンブランでスキーを楽しむことができました。

スキーの爽快さを感じる若者が減っていることは残念です。また、スポーツは健全な発達を促すと言われていて、子供の教育の観点でもいかなものかと思えます。SDG'sの教育にも繋がるという見方もあります。

まずはウィンタースポーツを嗜むワイズメンやユースとの交流を検討していきたいと思えます。

日本区大会の思い出

北見クラブ 二本松 能敬
(北海道部部長代理として参加)

九州は福岡市で開催された日本区大会に参加したのは昭和62年でした。おそらく私が最初に参加した日本区大会です。東西に分かれる前でした。

大会の中で抽選会が行われ、一番最後の景品が当たりました。作者が人間国宝の博多人形でした。とても嬉しくワクワクしながら箱を開けました。きっと「見返り美人図」のようなすらりとした着物姿の女性像が入っていると思えました。

開けてびっくり。

箱から出てきたのはずんぐりむっくりした、得体の知れない形のものでした。

色も金色とこげ茶色の絡まったくすんだものでした。何だろう…とよくよく見たらなんと七福神のひとつ、大黒天様でした。そう分かって見れば、博多人形らしい躍動感があり、にこにこしていて愛嬌もあり、とても気に入りました。茶の間に飾り、三十年以上見守ってくれています。ご利益があったかどうかわかりませんが、今こうして健康でいられるのだから、あったのでしょう。

実はこの日本区大会の中で思い出に残るのは博多にんぎょうが当たったことのみです。あとは太宰府天満宮や志賀島の金印、中洲繁華街とか早朝に関門トンネルをくぐって下関の魚菜市场で見たことのない魚をその場で料理してもらって食べたこととかです。すみません大会実行委員の皆様。

思い出に残る、楽しい大会でした。

① 小学校水泳授業出前指導報告

今年度も市内小学校に対して、YMCA スタッフによる水泳並びに着衣泳授業の出前指導を行いました。今年は、1校増えて市内5校で延べ3,000名以上の児童さんを対象に行い、昨年の記録を更新し、ひと夏で過去最高人数を受け持たせていただきました。

最終日には各学校の児童さん直筆の感謝状を頂き、スタッフのモチベーションアップとなりました。YMCA アクアティックとして、これからも地域に根差しつつ、ウォーターセーフティー活動を続けていきます。



② 国際協力チャリティーイベント案内

来る10月1日(日)に札幌 YMAC 会館にてチャリティーイベントを実施致します。「予約制」と「自由参加型」を織り交ぜたイベント型として開催致します。内容としては、

- ① 水泳・跳び箱プライベートレッスン、
- ② eスポーツ大会、
- ③ 縁日コーナー
- ④ ビンゴ大会
- ⑤ ダンスクラス発表会
- ⑥ その他

を用意しています。本イベントの益金は、主に、ベトナムの子ども達の教室建設費用に使用されます。皆様のご参加、ご協力を心よりお待ちしております。

お問合わせ・お申し込み:

札幌 YMCA (011-561-5217)



日時: 2023年8月29日(火) 19:00~19:50

場所: 北海道 YMCA 総主事室+オンライン

出席者: 小野(長)、秋葉、小谷、熊(web)、柴田、伏木(web)、宮崎、本宮、安田(web)

1. 9月例会について

日時: 9月19日(火) 18:30~20:30

場所: 札幌 YMCA 101 教室 食事: あり

内容:

①YMCA 専門学校学生による、広島 YMCA ユースピース セミナー参加報告 笹尾美波さん

②専門学校カナダ研修報告

奈良明日香さん・常世田尚志さん

③ 本宮メン入会セレモニー再実施

2. 北海道部会・北見クラブ50周年記念式典報告

①札幌クラブ役員名簿修正

書記☞山崎修 会計☞秋葉聡志

・次期柴田部長2年任期決議

②次回評議会予定 4月20日(土)

場所: 帯広 主管: 札幌クラブ

3. YMCA 新聞9月号記事について:

7月例会クラコワさんの卓話を取りまとめて寄稿予定。小野原稿作成☞北川あて配信

4. 10月~の例会卓話について(案)

▼10月: ベトナムボランティア・ワーク

佐藤、川口、伊藤

▼11月: 本宮さん: 活動・ビジネスについて

▼12月: 忘年会。汝羊寮学生招待?

本宮さんのカフェで?

▼1月: 新内鹿兒島Y総主事 チアダンス世界大会

▼2024年2月以降に、坪井彩さん(SUNDA グローバルテクノロジー社長)によるウガンダ村における給水管理への取り組み・ビジネスの卓話は可能。

▼十勝浦幌町の若者によるまちづくり(うらほろスタイル)の担い手である十勝浦幌楽舎の代表。

5. 秋の札幌 YMCA チャリティーイベント

・日程: 10月1日(日) 内容詳細は未定

・例年通りであれば飲食出店はなし。コーヒーサービス、飲料販売、十勝のジャガイモ販売

6. 十勝いも掘り

・日程: 9月10日(日) 午後

・参加予定: 小野、柴田メン・メネット、秋葉メン・メネット 計5名

7. 時計台コンサート

・コラボする琴ユニット「アルメリア」からの曲目が決まり次第チラシ作成に入る。・当日の募金活動、グッズ販売について時計台ホールに確認する☞安田

8. 日本区 SDGs ユースアクションの応募、

9. その他

記録: 秋葉 短縮版作成: 中田